

新刊・文庫化ニュース記事 & 書評記事タイアップのご提案

——本のある暮らしを提案するSEOプロライターによるDR90書評ブログに記事掲載ができます

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

わたしは「書評家」として、映画・小説・ドキュメンタリーに向き合う書評ブログを運営しております書評家・マーケター・コンテンツライターダンサーです。日々の喧騒から離れ、活字を通してじぶんの内面と静かに向き合う「読書を通じたセルフケア・リトリート」というコンセプトのもと、深い論考と情緒的な文章で読者のところに寄り添う書評を綴っております。

このたびは、貴社刊行書籍の新刊・文庫化ニュース記事、および書評記事（ゲラ提供）のタイアップ掲載につきまして、ぜひご検討いただきたくご案内申し上げます。以下、わたしのメディアの実績と、ご提案の詳細をお伝えいたします。

- ・ わたし自身の活動や想いについては、以下の記事でも綴っております：[『汝、星のごとく』のポスターを書き、本屋大賞に投票した元書店員がいま「個人の作家」を応援する理由](#)

1. メディア概要

媒体名  書評家	URL books76.hatenablog.com
プラットフォーム はてなブログ（ドメインパワー DR90）	更新頻度 1日2～3記事（予約投稿）
検索流入比率 全体アクセスの約40%	運営者 若手書評家・マーケター・コンテンツライターダンサー

2. わたしのメディアの強み

① SEO・Google AI Overview（AI検索）における高い露出力

ダンサーとしての身体感覚や、コペンハーゲンのカフェでの記憶といった独自の一次体験を書評に織り込むことで、「読書泊」「リトリート」等のクエリでの上位表示、そしてGoogleのAI Overview（AI検索による概要）における引用獲得を実現しております。単なる紹介文ではなく、読者の内面に届く一次情報としての価値が、検索エンジン・AI双方から評価されている状態です。

実際に「書評家 ブログ」等のクエリでは、Googleの AI Overview 内で「基本読書」「ALL REVIEWS」「好書好日」といった、実績あるプロの書評メディアと並んで、わたしのブログが紹介される状態が継続しております（下記キャプチャご参照）。

成功している書評ブログの事例

- **基本読書**: 有名な書評ブログの一つで、SFやノンフィクションなどを深く掘り下げて紹介し、多くの固定読者を集めています。
- **り書評家による小説のすゝめ**: 元書店員のライターが運営しており、美術館の記録などと組み合わせて独自の世界観を構築しています。 

まずは「[はてなブログ](#)」の公式ページから登録し、[読書・マンガTopics](#)などを参考に、自分が直近で読んだお気に入りの1冊から書評を書いてみましょう。 



図1: Google検索「書評ブログ」における紹介事例

AI による概要



プロの書評家によるブログや、書評記事をまとめたおすすめサイトをご紹介します。現代の書評の潮流を追うなら、まずは以下の専門サイトや個人ブログをチェックしてみてください。

- **ALL REVIEWS**: 日本を代表する書評家たちの活字メディアでの書評を再録するブックレビュー・アーカイブサイト。探している本や、プロの視点での書評を横断的に検索できます。
- **基本読書**: 書評家・レビュアーの冬木糸一氏によるブログ。SFやノンフィクション、各種雑誌での連載を持つプロならではの深い考察が読めます。
- **好書好日**: 朝日新聞の読書面に掲載された書評をはじめ、多彩な本の情報を発信するウェブメディア。プロの書評家や識者によるレビューが日々更新されています。
- **り書評家による小説のすゝめ**: 元書店員である若手書評家が運営するブログ。独自書評や美術館の記録などがつづられています。 

個人で書評ブログを始めてみたい方や、プロの書評家たちの文体を参考にしたい方は、これらのサイトをブックマークして参考にしてみてください。

図2: Google AI Overviewにおける言及事例(プロ書評家・専門メディアと並列紹介)

- 具体的な取り組み内容は、以下の記事でも公開しております: [書評はてなブログ／無料ドメインのわたしがGoogle Overview\(SGE\)に載るまでにやったこと](#)

② 元SEOライターとしての専門知見と検索上位表示スピード

運営者は国内外の大手企業においてSEOライターとしてGoogle検索上位表示のための施策に携わってきた経験を持ちます。その知見とDR90のドメインパワーを掛け合わせることで、公開した記事が概ね24時間以内にGoogle検索結果の上位に表示される実績を継続しております。ニュース性の高い新刊・受賞情報・文庫化情報を「話題の鮮度」が失われる前に読者へ届けられる点は、他の書評メディアにはない大きな強みです。

③ 高いトレンド予測力とスピード

『[ゾンビ回収婦](#)』をはじめとする芥川賞候補作を受賞発表前から予測し先行執筆することで、受賞直後の検索急増(バズ)を的確に捉えてまいりました。貴社刊行作品が主要文学賞の候補となった際にも、いち早く深い書評を公開し、話題化のタイミングを逃さずお届けできます。

④ 読者を動かすSNS(X)発信力

Xでは情緒的で洗練された世界観の発信により読者の共感を獲得し、ブログへの流入や記事への直接的なアクセスを多数生み出しております。Amazon・楽天アフィリエイトでは月間数百回のクリックを記録するなど、読者の行動を実際に喚起する力を持っております。

⑤ 実店舗・宿泊体験への展開力

新潟県糸魚川市の古民家宿『堂道』を舞台に、芥川賞・直木賞の読書会と宿泊体験を組み合わせたオフ会イベントを企画中です。オンラインの書評に留まらず、読者が実際に本と向き合う「体験」まで一貫してプロデュースできる点も、わたしの独自性です。

⑥ 書評実績(プロモーション効果)

掲載後にAmazonにて完売、映画化決定、重版決定に至った書籍など、書評掲載が実際の販売・展開に結びついた報告を多数いただいております。読者の共感を実際の購買・話題化行動に変換できる点は、わたしのメディアの核となる強みです。

- ・ 重版決定に至った書評記事の一例:[記事を見る](#)
- ・ 映画化決定に至った書評記事の一例:[記事を見る](#)

3. ご提案内容(PRタイアップ記事メニュー)

(1)新刊・文庫化ニュース記事

- ・ 新刊発売・文庫化・重版・受賞等のニュースを、当ブログの世界観に合わせた記事として執筆・公開いたします。
- ・ 記事内には貴社サイト・販売ページ等へのPRリンクを設置いたします(後述の通り、Googleガイドラインに沿った表記で対応いたします)。
- ・ 記事内には関連作品への内部リンク(「この作品が気になる人に」)も設置し、貴社の他刊行物への回遊も設計いたします。

(2)書評記事(ゲラ提供)

- ・ 発売前のゲラ・見本をご提供いただき、深い論考と情緒的な視点を織り交ぜた書評記事として執筆・公開いたします。
- ・ 発売タイミングに合わせた公開により、初速の話題化に貢献いたします。

(3)出版社様メディアへのご寄稿

- ・ 貴社が運営するオウンドメディア・note等への寄稿記事も、当ブログと同一の文体・世界観で執筆可能です。

(4)著者インタビュー・今後の展開(ご参考)

- ・ 書評家・マーケター・ダンサーという複合的な視点からの著者インタビューも承ります。
- ・ 『堂道』での読書会×読書泊イベントにおいて、貴社刊行作品を課題図書とした読書会や、著者ゲストをお招きしてのトークイベントなど、書籍とリアルな体験を結びつけるコラボレーションも将来的にご相談させていただければと存じます。

4. 料金・表記について

記事単価(1記事あたり) 25,000円(税抜)	想定文字数 3,000~5,000字程度
納期目安	Google検索反映

ご発注から5～7営業日	公開後 概ね24時間以内に上位表示
インボイス登録 適格請求書発行事業者登録済み(登録番号は契約時にご案内いたします)	お支払い条件 ゆうちょ銀行振込またはWise送金／翌月末払い
修正対応 初稿より1回まで無料修正対応	対象 新刊・文庫化ニュース記事／書評記事(ゲラ提供)共通

- ・ 本記事はステルスマーケティング規制(景品表示法)に対応し、「[PR]」等の明示、および貴社より原稿料・献本をいただいている旨を記事内に明記いたします。
- ・ 記事内のPRリンクには rel="sponsored" を設定し、Googleガイドラインに準拠した形での運用をいたします(貴社・当ブログ双方のSEO評価を守るための対応です)。
- ・ 記事の二次利用(貴社SNS・自社サイト等への転載、画像としての切り出し等)は歓迎いたします。事前にご一報いただけますと幸いです。
- ・ 複数記事・継続発注の場合のボリュームディスカウントについてもご相談承ります。

5. 想定スケジュール(一例)

- ・ STEP1: 対象書籍・ゲラのご相談(お打ち合わせ)
- ・ STEP2: 記事の執筆・すり合わせ
- ・ STEP3: 発売・受賞等のタイミングに合わせた記事公開(PR表記・rel=sponsored対応)
- ・ STEP4: SNS(X)での発信による拡散

6. おわりに

本のちからを、押し付けではなくそっと差し出すような形で読者に届けること。それが、わたしがこのブログを通じて大切にしていることです。貴社の作品と読者との出会いに、少しでもお力添えができましたら幸いです。ご検討のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

り  書評家

書評ブログ: <https://books76.hatenablog.com/>

Instagram: <https://www.instagram.com/books.tea.76/>

メール: rjiiioichhhci@gmail.com